



キッチンから、笑顔をつくろう

洗エールレンジフード 取扱説明書 保証書付

サイドフード・センターフード

ZRS90KBG12MSZ
(90cm幅 シルバー)

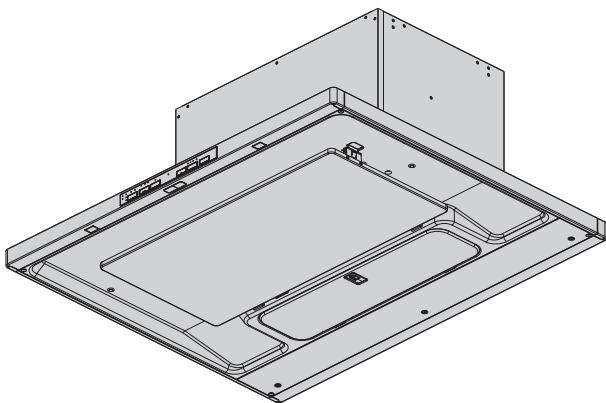
ZRS90KBG12MWZ
(90cm幅 ホワイト)

ダクトカバーセット (サイドフード用)
ZRYZZGBGZZMSZ (90cm幅 シルバー)
ZRYZZGBGZZMWZ (90cm幅 ホワイト)

化粧幕板取付フレームセット (サイドフード用)
ZRYZZHBGZZMSZ (90cm幅 シルバー)
ZRYZZHBGZZMWZ (90cm幅 ホワイト)

ダクトカバーセット (センターフード用)
ZRYZZPBGZZMSZ (90cm幅 シルバー)
ZRYZZPBGZZMWZ (90cm幅 ホワイト)

化粧幕板取付フレームセット (センターフード用)
ZRYZZQBGZZMSZ (90cm幅 シルバー)
ZRYZZQBGZZMWZ (90cm幅 ホワイト)



この度は、クリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。



この取扱説明書は、商品を安全に長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご使用前に必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用ください。



安全上のご注意	2~3
お願い	4
各部の名前とはたらき	5
特長①~③	6~8
使いかた	
操作のしかた	9~10
ファンフィルター洗浄のしかた	11~18
お手入れのしかた	19~22
もっと知りたいとき	
調理センサーの感度を変える	23
各種モード設定を変える	23~24
設置条件の設定を確認する	25
故障かな!?	26~27
保証書	30
アフターサービス	31
仕様	裏表紙









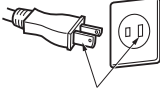
安全上のご注意 必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。





 警告	この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

	このような図記号は、商品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、商品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

 警告	
 分解禁止	<p>絶対に分解したり修理・改造しない (オリフィス、ファンフィルターなどの本体部品)</p> <p>火災・感電・けがの原因となります。 ●修理はお買い上げの販売店またはクリナップカスタマーセンター（裏表紙に記載）へご相談ください。</p>
 水ぬれ禁止	<p>水につけたり、水や洗剤をかけたりしない (モーター、スイッチなどの電気部品)</p> <p>ショートや感電のおそれがあります。</p>
 ぬれ手禁止	<p>電源プラグや分電盤のブレーカーはぬれ手で抜き差し、切／入しない</p> <p>感電のおそれがあります。</p>
 接触禁止	<p>レンジフード本体の吸込口の中に指や物を入れない</p> <p>けがをするおそれがあります。</p>
 禁止	<p>ガス漏れの際はレンジフードのスイッチを入れたり切ったりしない</p> <p>スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。</p> <p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない</p> <p>たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない)</p> <p>傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 ●コードやプラグの修理は、販売店またはクリナップカスタマーセンター（裏表紙に記載）へご相談ください。</p>
	<p>交流100ボルトで使用する</p> <p>火災・感電の原因となります。</p>
	<p>使用を終了した製品は放置せず、撤去する</p> <p>万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込む</p> <p>差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 ●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p> <div style="text-align: right;">  接地側極 </div>

⚠ 注意

 禁止	<p>レンジフードの下ではフランベをおこなわない 火災の発生の原因となります。</p> <p>電源コードを引っ張ってプラグを抜かない プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。</p> <p>お手入れの際は連動機能付の調理機器を操作しない けがをするおそれがあります。</p> <p>照明を直接見ない 目がくらんだり、傷めたりするおそれがあります。</p> <p>60℃以上のお湯を使用しない プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の原因となるおそれがあります。</p> <p>ファンフィルターに市販のフィルターを重ねて使用しない フィルター回転による破損により、感電や漏電のおそれがあります。</p> <p>オリフィスやファンフィルターははずさない 水漏れの原因となります。</p> <p>専用のファンフィルター以外の部品は使用しない 専用のファンフィルター以外の部品を使用すると、けがや、水漏れの原因になります。</p> <p>洗剤を入れて洗浄をしない 泡があふれ、水漏れするおそれがあります。</p> <p>給湯トレイや排水トレイは食器洗い乾燥機で洗わない 変形や破損により、水漏れの原因になります。</p>		<p>「洗浄」ランプが点灯したら、放置せずなるべく早く洗浄をおこなう ファンフィルターの寿命を短くしたり、排気性能の低下につながるおそれがあります。</p> <p>ファンフィルター洗浄を始める前に必ず排水トレイを空にする 排水があふれ、水漏れするおそれがあります。</p> <p>整流板を落とさないように両手でしっかり支える 落下によりけがをしたり、部品のキズや変形の原因になります。</p> <p>設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する けがをするおそれがあります。</p> <p>本体はしっかり取り付いているか、確認する 落下により、けがをするおそれがあります。</p> <p>お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する 板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをするおそれがあります。</p> <p>取扱説明書に従って清掃する 清掃状態が悪いと、火災のおそれがあります。</p> <p>お手入れの際は、換気運転を停止し、次に「切」ボタン3秒長押しでスイッチ操作をロックする けがをするおそれがあります。</p> <p>部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。</p> <p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>
	<p>ふたを全周しっかり締めこむ 水漏れの原因となります。</p> <p>ホコリや異物がないことを確認する 故障の原因となります。</p>		

お願い

使用中は

- 調理の際は、必ずレンジフードを運転してください。
レンジフード内の異常高温による故障の原因となります。
- 室内に空気を取り入れ口があることをご確認ください。
空気を取り入れが不十分な場合、換気性能が低下したり、レンジフードに異音や振動が発生することがあります。
- 調理機器とレンジフードの間に風が当たらないようにしてください。
気流（風）の影響を受けると吸い込みが悪くなる場合があります。
- テレビやラジオなどは、本体から1m以上離してお使いください。
音響が雑音により聞こえにくくなったり、雑音が強く聞こえ耳ざわりに感じる場合があります。
- 次のような水は給湯トレイに入れないでください。
 - ・60℃以上のお湯、化学薬品、芳香剤や洗剤を入れた水などは、本体の変形や故障の原因になることがあります。
 - ・浄水器の水、アルカリイオン水、温泉水、ミネラルウォーター、お風呂の残り湯、井戸水などはカビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。
- 高温になる使いかたはしないでください。
 - ・ガスコンロの空だきはしない
 - ・周囲温度40℃を超えない
 - ・湯沸器の側方から50cm以上離す

IH調理機器を使うときは

- 結露（水滴）が生じることがあります。
結露（水滴）が滴下する前にふき取ってください。

お手入れのときは

- 洗浄運転中は整流板や排水トレイをはずさないでください。
洗浄が中断され正常に終了できなくなります。
- コンロ上のやかんや鍋などを片づけてからお手入れしてください。
- 調理機器を停止し、熱い状態でないことを確認してから、調理機器の排気口を覆うように乾いた布などを添えてください。
給湯トレイ、排水トレイの着脱の際に、少量の水が滴下する場合があります。

製品の設置位置は

- 信号受信部と照明器具を近づけすぎないでください。
照明器具が受信部から1m以内に設置された場合、換気連動システムが正常に動作しないことがあります。
- 調理機器の真上、80cm以上の位置に取り付けてください。
火災予防のためフィルターの下端が調理機器の真上80cm以上設けてください。
ただし、取り付け位置が高すぎると吸い込みが悪くなりますので、プランニングの際はご注意ください。

その他

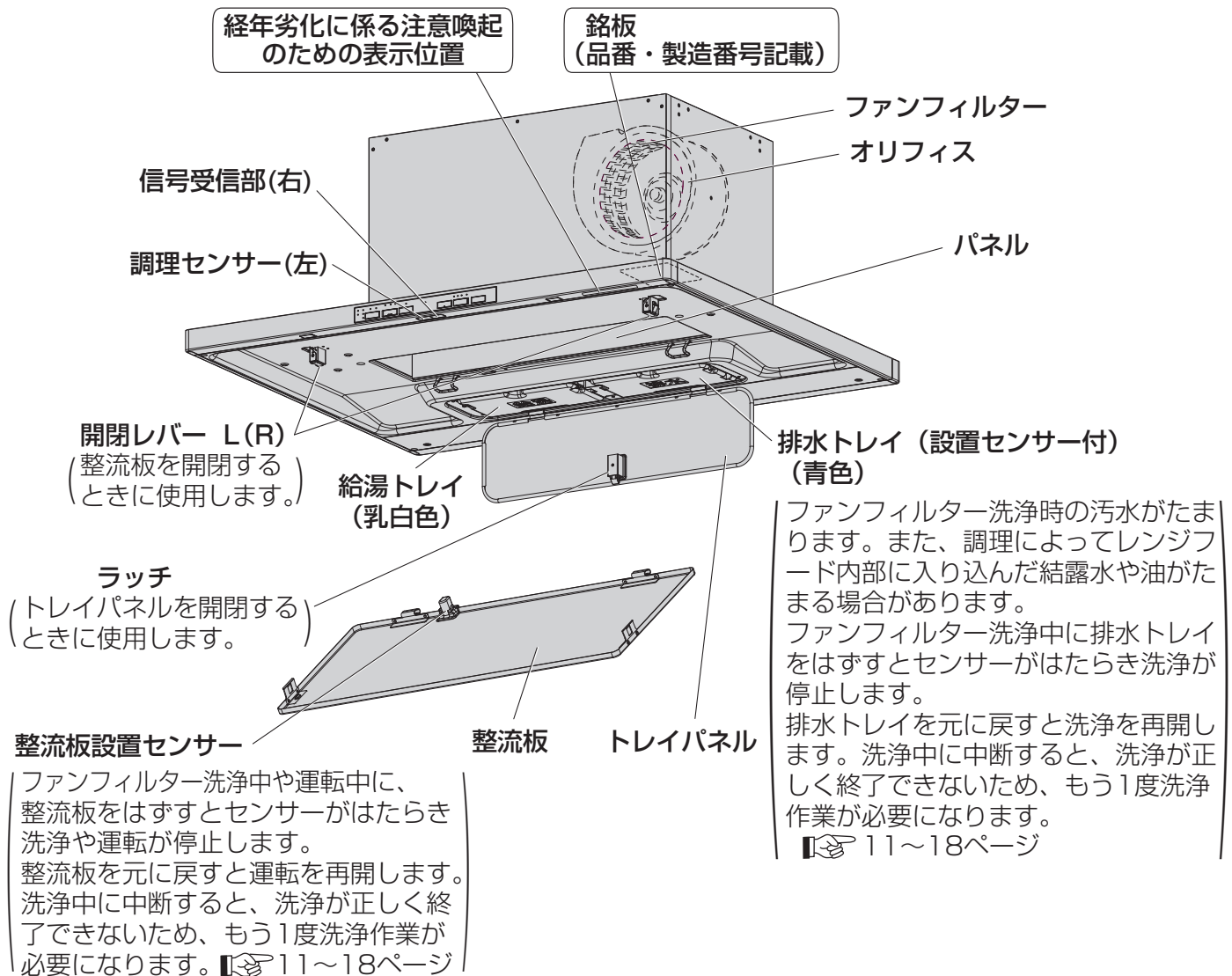
- 壁スイッチなどでレンジフードへの通電を遮断しないでください。
壁スイッチをご使用になり、レンジフードへの通電が遮断されると、ファンフィルターの洗浄時期や交換時期を正しくお知らせできなくなります。

各部の名前とはたらき

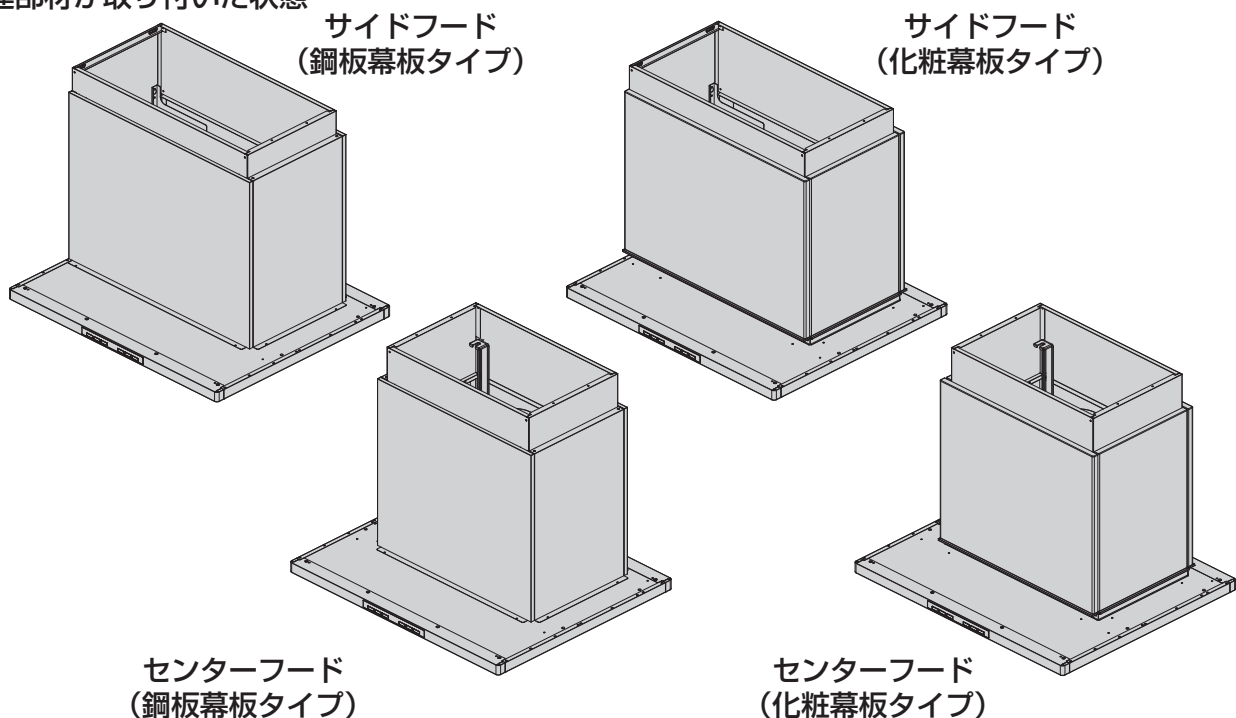
品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

ここでは部品の名前や機能について説明しています。詳しくは関連ページをお読みください。

■整流板、トレイパネルを開いた状態



■関連部材が取り付けられた状態

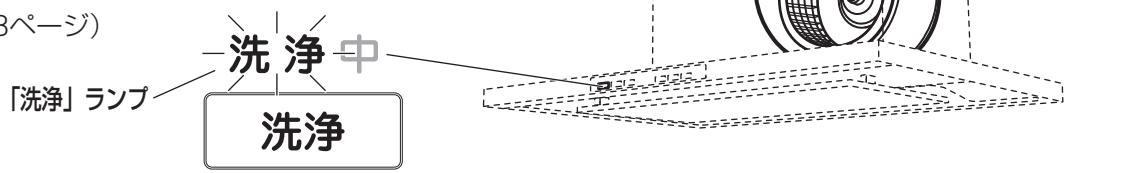


特長①

■ファンフィルター自動洗浄機能

「洗浄」ランプで洗浄時期をお知らせ。
簡単操作でファンフィルターを自動で洗浄します。

(☞ 11~18ページ)

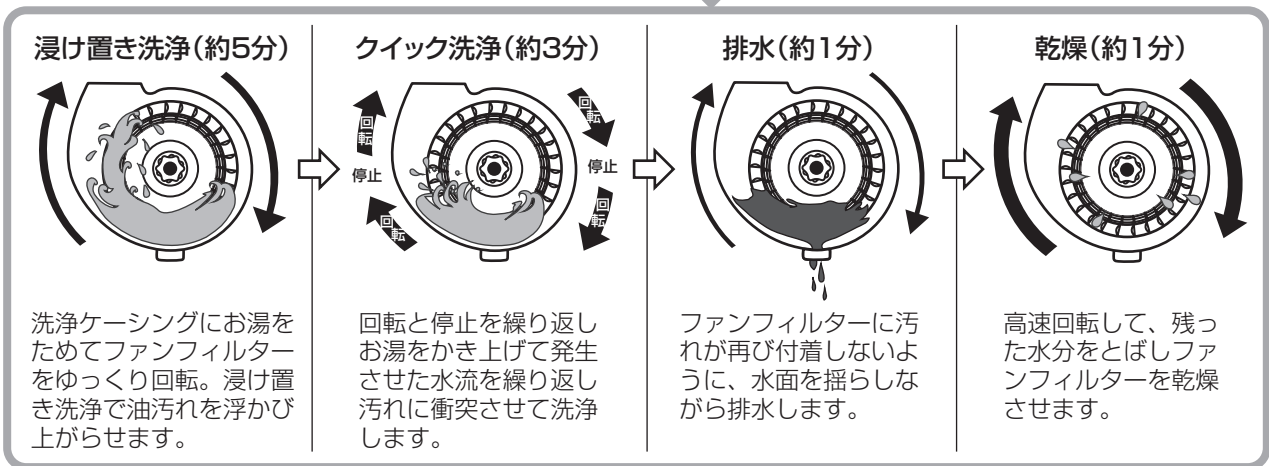


コーティング(親水性塗装)されたファンフィルターをお湯に浸し、繰り返し水流を衝突させることで、ファンフィルター表面に付着した油やホコリなどをボタン1つで自動洗浄できます。おおよそ1回の洗浄で約10年間*1ファンフィルターを取りはずさずにラクラクお掃除ができます。

※1) ※本体の洗浄ランプが点灯したら、必ずファンフィルターの自動洗浄をおこなってください。
※自動洗浄は換気性能を維持するための機能であり、使用時間とともに若干の汚れは残ります。
※10年間は、中運転での換気を1日あたり5時間運転させた場合の換気風量から算出した値です。また、常時換気をご使用の場合は、洗浄回数は月に2回程度となり、ファンフィルターの寿命は通常の約半分となります。油煙の発生量が多い場合、ホコリを吸い込みやすい場合など、調理状況や使用環境によってはファンフィルターの交換時期が短くなる場合があります。ファンフィルターを交換すれば引き続き自動洗浄をご使用できます。

●ファンフィルター自動洗浄工程

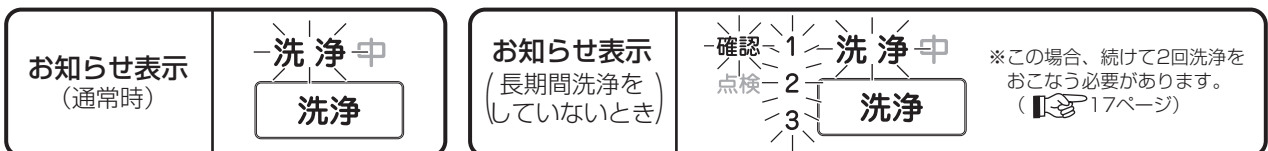
1. 給湯トレイにお湯を入れて本体にセット
2. 洗浄ボタンを押して自動洗浄スタート **約10分**
3. 排水トレイの汚水を処理



●洗浄時期お知らせ機能

洗エールレンジフードは、換気した風量と経過した時間の両方を計測し、ご使用頻度に応じて適切なタイミングで「洗浄」ランプを点灯させて洗浄時期をお知らせ*2してくれます。また、「洗浄」ランプ点灯後もしばらくの間洗浄をおこなわないと、「洗浄」ランプに加え、「確認」ランプと数字「1」「2」「3」ランプが点灯し、長期間ファンフィルターの洗浄をおこなっていないことをお知らせします。

※2) レンジフードの使用頻度によって30日経つ前に「洗浄」ランプが点灯することがあります。常時換気運転をご使用の場合は、洗浄回数はおおよそ2回となります。



上手な使いかた

「洗浄」ランプが点灯したら早めの洗浄

「洗浄」ランプの点灯は、使用頻度や経過時間を計測した洗浄のタイミングです。ランプが点灯したら放置せず、なるべく早くファンフィルター洗浄をおこなってください。

油料理などで気になったらいつでも洗浄可能

「洗浄」ランプが点灯してなくても、いつでも洗浄が可能です。お肉料理や揚げ物料理など、油が気になる料理のあとはボタン1つでカンタンお掃除。

ファンフィルターの洗浄には650ccのお湯

給湯トレイには、40~45℃のお湯を給湯トレイに表示されている目印にあわせて入れてください。
※洗剤は入れないでください。

(ファンフィルター洗浄のしかた ☞ 11~18ページ)

特長②

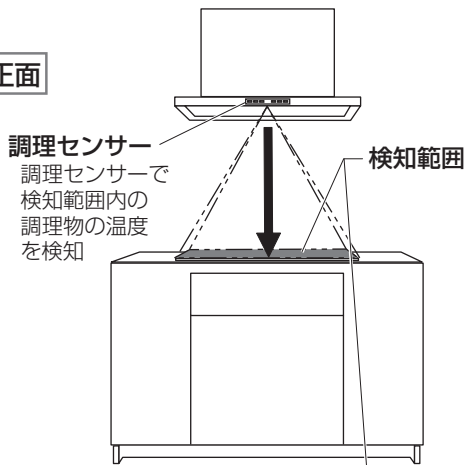
■省エネナビ運転（「」ランプが点灯します）

調理物の温度変化に合わせて風量を自動で調整します。

（お好みに応じて調理センサーの感度を変更することもできます）（ 23ページ）

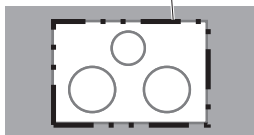
※省エネナビ運転は、使用する調理機器がガスコンロでもIHクッキングヒーターでも対応可能です。

正面



コンロ真上

検知範囲外にある
鍋の温度は検知
できません。

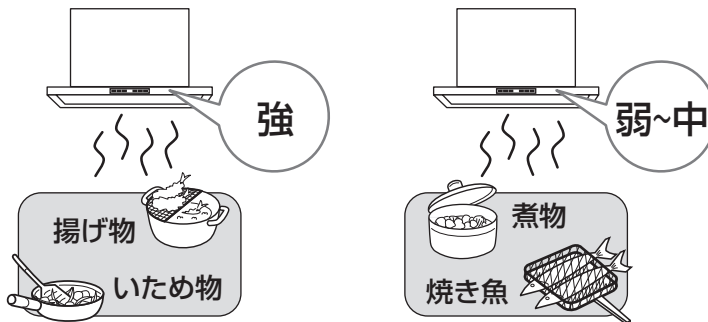


省エネナビ運転の動作目安

※下記はIHクッキングヒーター（1口）使用時です。

調理内容、火力により運転風量が変わる場合があります。

※省エネナビ運転は特に使いやすい風量である弱・中・強の3段階の風量を自動調整します。



調理物の温度変化に合わせて風量を自動で調整することで調理時のムダをなくし、省エネ効果が得られます。

- ・エコ運転ボタンを押して、省エネナビ運転を開始します。
- ・換気連動機能付の調理機器をご使用の場合、調理機器を運転すると自動的に省エネナビ運転を開始します。

- 調理機器（IH・ガス）の種類や次のような場合、風量が「多め」または「少なめ」となることがあります。
 - 「多め」になる：加熱中の鍋などを移動した
 - 「少なめ」になる：グリルのみの使用で油の多い食材（さんまなど）を焼き一時的に油煙が発生した。鍋に大量の食材を入れた。
- 風量が「少ない」または「多い」場合は、「風量切換ボタン」で切り換えられますが、その場合は省エネナビ運転は停止し、指定した風量で運転を続けます。

■残置運転

運転中に連動機能付の調理機器からのOFF信号を受信すると、風量が段階的に弱くなり、5～15分後に自動停止します。

- 残置運転中は「風量」ランプが点滅します。

※連動機能付の調理機器からのOFF信号のみを受けて運転します。レンジフード本体のスイッチ操作で切ボタンを押しても残置運転への切り換えはできませんのでご注意ください。

※常時換気運転が設定されているときは残置運転のあと停止せず、常時換気運転に戻ります。

<例> 「強」運転中に連動機能付の調理機器からのOFF信号を受信
※調理終了時の風量から弱くなります。

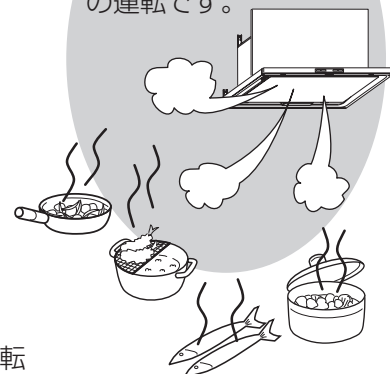


<例> 「強」運転中に連動機能付の調理機器からのOFF信号を受信
※調理終了時の風量から弱くなります。
（常時換気運転設定の場合）



残置運転とは・・・

調理後の部屋に残った二オイを排気するための運転です。



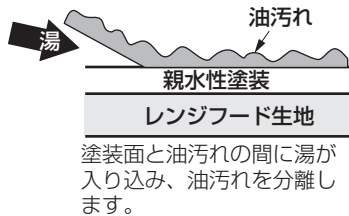
特長③

■お手入れしやすいコーティング

各部品にはコーティング（親水性塗装、はつ油塗装）が施してあります。油汚れが湯洗いで落とせます。

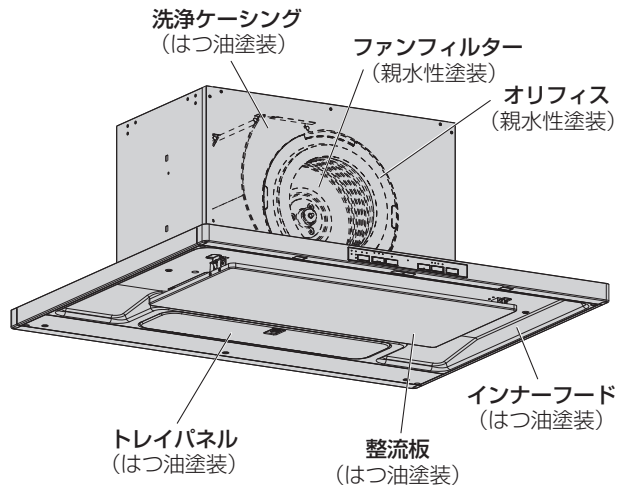
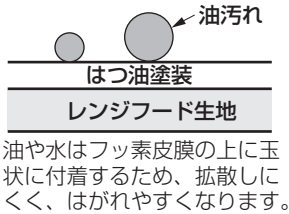
●親水性塗装

お湯になじみやすい性質を持ち、洗剤を使わなくても水ふきや湯洗いで油汚れが落とせます。



●はつ油塗装

表面の加工が強力に油や水をはじくため、汚れが広がらず、簡単に落とせます。

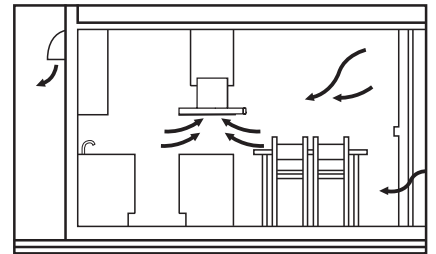


■常時換気運転

調理時の換気のほかに、キッチン全体の換気をします。

気密性の高い現代の住宅では、汚れた空気や湿気、ニオイなどがたまりやすくなります。

小風量で少しずつ静かに換気する常時換気運転が24時間新鮮な空気を取り入れてくれます。



■切り忘れ防止タイマー

換気運転や照明のつけっぱなしを防止します。

最後に操作したときから、約5時間後に自動停止します。照明も消灯します。

（ブザー音が「ピー」と鳴ります）

常時換気運転に設定されている場合は、約5時間後に常時換気運転に切り換わります。照明も消灯します。

（ブザー音が「ピ」と鳴ります）

照明点灯のみの場合でも5時間経過後に切り忘れ防止タイマーが作動し、ブザー音が「ピー」と鳴り消灯します。再び運転するときは、エコ運転ボタンまたは運転/風量切換ボタンを押してください。

使いかた

操作のしかた

運転/風量切換ボタン：換気運転を開始します（「風量」ランプ点灯）

●ボタンを押すごとに風量が切り換わり「風量」ランプが切り換わります。

弱 → 中 → 強 → ターボ
↑

弱：煙の少ないとき。静かに運転したいとき。

中：通常の運転のとき。

強：煙の多いとき。

早く換気したいとき。

ターボ：特に煙の多いとき。早く換気したいとき。


●停止状態でボタンを押すと、約5秒後に運転します。これは同時給排ユニットを使用している場合の給気連動シャッター連動時に室内と外との差圧を少なくするための動作で、故障ではありません。

洗浄ボタン：ファンフィルターの洗浄を開始します

洗浄時期がくると「洗浄」ランプ(青)が点灯します。

(ファンフィルター洗浄方法  11~18ページ)

●洗浄中に3秒以上押すと洗浄を中断し、強制排水をします。

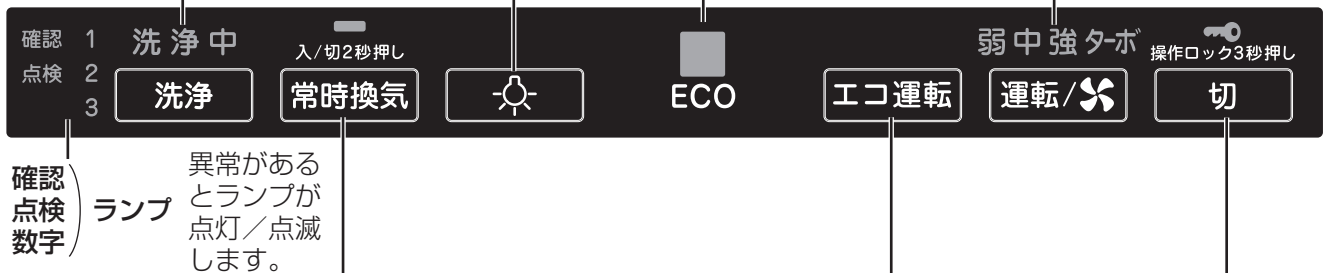
(「洗浄を途中でやめたいとき」参照  15ページ)

照明ボタン：照明を入/切します

押すごとに入/切します。

ECOランプ

省エネナビ運転時に点灯します。



常時換気ボタン：常時換気運転を設定/解除します

設定/解除はボタンを2秒間押し続けて切り換えます。

(常時換気運転  8ページ)

●常時換気運転は切ボタンで停止することはできません。

●常時換気運転時(常時換気運転表示ランプ(橙)が点灯中)に運転/風量切換ボタンを押すと、通常運転に切り換わり、設定された風量で運転します。運転終了後は再び常時換気運転に戻ります。

エコ運転ボタン：省エネナビ運転を開始します（「ECO」ランプ点灯）

調理状況に合わせて風量を自動で調整します。

(省エネナビ運転  7ページ)

●停止状態でボタンを押すと、約5秒後に運転します。これは同時給排ユニットを使用している場合の給気連動シャッター連動時に室内と外との差圧を少なくするための動作で、故障ではありません。

切ボタン：運転を停止します

スイッチ操作をロック/解除する

(洗浄運転中、換気運転中は「ロック」ができません)

ボタンを押すとすぐに運転が停止します。

(照明は消えません)


常時換気運転に設定されている場合は、すぐに常時換気運転に切り換わります。

安全のため、お手入れなどの際にはスイッチ操作を「ロック」してください。(ファンフィルター洗浄をする際はロックしないでください。洗浄ができません)


①運転を停止する：「切」ボタンを押す。

※「常時換気運転表示」ランプが点灯しているときは、

常時換気運転を停止する：「常時換気」ボタンを2秒間押し。

②ロック：「ピッ」と鳴るまで3秒長押し。「」ランプが点灯。

切ボタン以外を押しても「ピピピ」と警告音が鳴り、ファンフィルター・照明は作動しません。

③解除：「ピー」と鳴るまで3秒長押し。「」ランプが消灯。

使いかた (続き)

(ワイヤレスリモコン)

レンジフードの操作は、別売ワイヤレスリモコン (品番: RH-RMC4) でもご使用になれます。
ターボへの風量切り換えはリモコンの「強」ボタンでおこなってください。




「強」ボタン1回押し → 風量「強」

「強」ボタン2回押し → 風量「ターボ」

「強」ボタン3回押し → 風量「強」に戻る

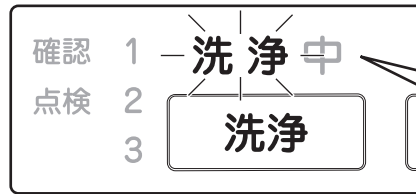
(リモコンスイッチでは省エネナビ運転の開始、常時換気運転の設定/解除、スイッチ操作のロック/ロック解除、ファンフィルター洗浄はできません。また、「切 (3分後切)」ボタンはご使用になれません)

連動機能付の調理機器と組み合わせてご使用になる場合

- レンジフードの風量調節および照明の入/切などの操作を調理機器の操作パネルでもおこなえます。
(詳細については調理機器の取扱説明書をご覧ください)
※調理機器の取扱説明書の記載内容と異なる場合があります。
※調理機器の種類によっては、ターボへの切り換えができない場合があります。
 - 1.調理機器の風量切り換えが送りボタンのとき→ボタンを押すたびに風量が切り換わります。
 - 2.調理機器の風量切り換えが「弱」「中」「強」ボタンのとき→それぞれのボタンで風量が切り換わります。
 - ※ターボへの切り換えは「強」ボタン
「強」ボタン1回押し→風量「強」
「強」ボタン2回押し→風量「ターボ」
「強」ボタン3回押し→風量「強」に戻る
でおこなってください。
- 調理機器で加熱を開始すると、自動的にレンジフードは省エネナビ運転をおこないます。
( 7ページ)
- 調理機器を切にしたとき、レンジフードは残置運転をおこないます。( 7ページ)
照明や常時換気運転は元のままの状態です。
※連動機能付の調理機器では、常時換気運転の設定/解除、スイッチ操作のロック設定/ロック解除、ファンフィルター洗浄はできません。
※調理機器との連動設定を変更できます。( 23ページ)
※対応の調理機器についてはクリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。(裏表紙に記載)

ファンフィルター洗浄のしかた

「洗浄」ランプが点灯したら、ファンフィルターの洗浄時期です。
以下の手順に従ってファンフィルター洗浄をおこなってください。



「洗浄」ランプ

洗浄時期が来ると、洗浄ボタン上の「洗浄」ランプ（青）が点灯します。

※「洗浄」ランプ（青）点灯中に下記の操作をおこなうと「ピー×3」または「ピーピー×3」と警告音が鳴って洗浄時期が来たことをお知らせします。

（警告音は「洗浄」ランプが点灯したあとの経過時間に）
よって段階的に増えていきます。

- ・レンジフード本体の切ボタンを押したとき
- ・連動機能付の調理機器を切にしたとき
- ・別売リモコンの切ボタンを押したとき

注意



オリフィスやファンフィルターははずさない
水漏れの原因となります。



「洗浄」ランプが点灯したら、放置せずなるべく早く洗浄をおこなう

ファンフィルターの寿命を短くしたり、排気性能の低下につながるおそれがあります。

お願い

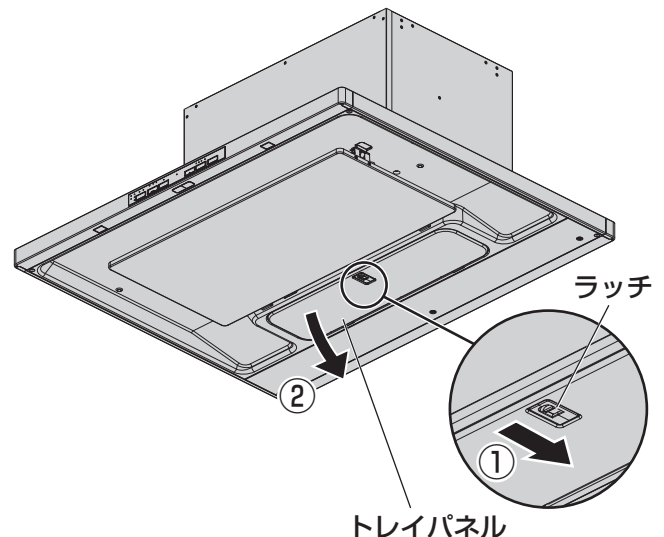
- ・ファンフィルター洗浄を始める前に必ず換気運転を停止してください。換気運転を停止しないと、ファンフィルター洗浄ができません。また、スイッチ操作がロックされていたり、整流板または排水トレイがはずれているとファンフィルター洗浄ができません。（スイッチ操作をロック/解除する 9ページ）
- ・ファンフィルターは取りはずして手洗いすることはできません。水漏れの原因となるため絶対に取りはずさないでください。
- ・ファンフィルター洗浄をする際は、調理機器を停止し、熱い状態でないことを確認してから、調理機器の排気口を覆うように乾いた布などを添えてください。

1. トレイパネルを開ける

- ① トレイパネルのラッチのツメを奥側に向けスライドさせる。
- ② そのまま下に引き下げ、トレイパネルを開ける。

お願い

- ・トレイパネルはゆっくり開けてください。トレイパネルに衝撃をあたえるような開け方や荷重をかけると、破損や変形の原因になります。



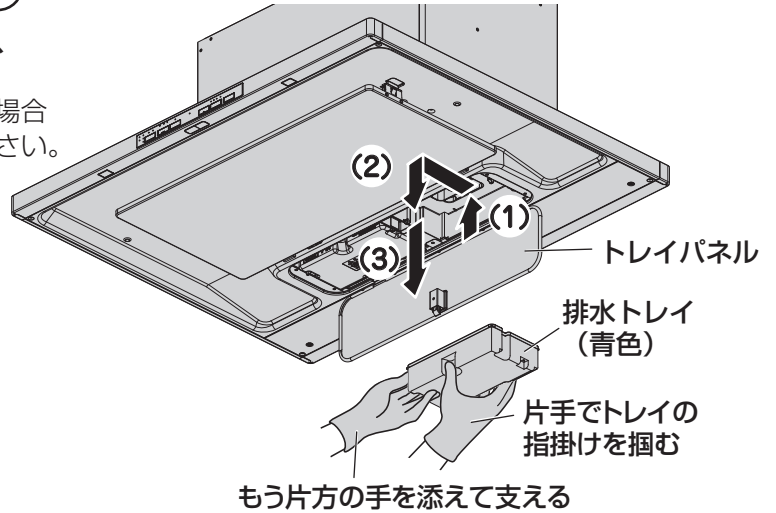
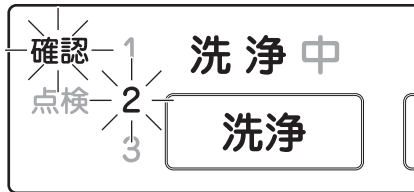
使いかた (続き)

2. 排水トレイ(青色)を空の状態にする

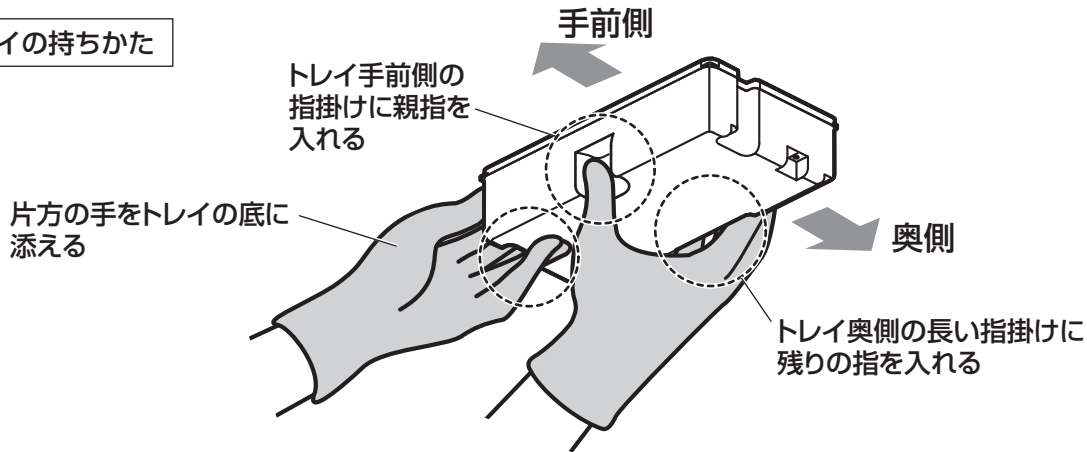
①排水トレイをしっかり持ち、上に押し上げながら、手前に引いて降ろす。

※排水トレイの中には結露水や油がたまっている場合があるため、必ず両手を添えて持ち運んでください。

※「ピーピーピー」という音が鳴って、「確認」ランプと数字ランプ「2」が点灯し、排水トレイがはずれたことをお知らせします。

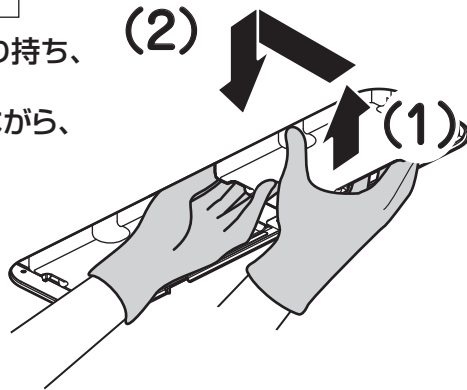


トレイの持ちかた

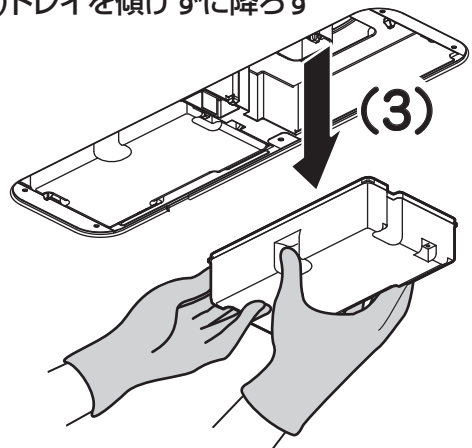


トレイのはずしかた

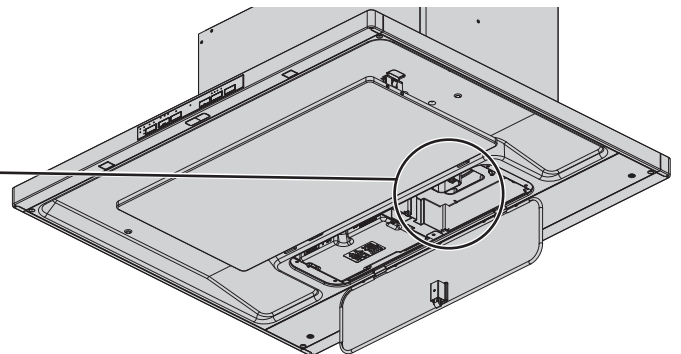
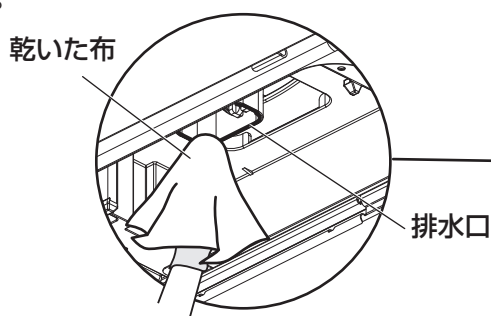
(1)トレイをしっかり持ち、上へ押し上げる
(2)上に押し上げながら、手前に引いて



(3)トレイを傾けずに降ろす



②本体の排水口まわりに結露水などが付着していることがありますので、乾いた布などでふき取ってください。



- ③排水トレイの中に結露水などがたまっている場合は、ふたをはずし水を捨て、排水トレイを空の状態にしてください。
(排水トレイの汚水を捨てる 16~17ページ)

⚠ 注意



ファンフィルター洗浄を始める前に必ず排水トレイを空にする

排水があふれ、水漏れするおそれがあります。

- ④ふたを排水トレイに正しく取り付ける。
(正面から見て開口は左側となります)

お願い

- ・ふたの全周がしっかり閉め込まれていることを確認してください。ふたが浮いていると本体に取り付きにくくなる場合があります。

⚠ 注意



ふたを全周しっかり締めこむ

水漏れの原因となります。

- ⑤排水トレイを上押ししながら、奥に押しして再び取り付ける。

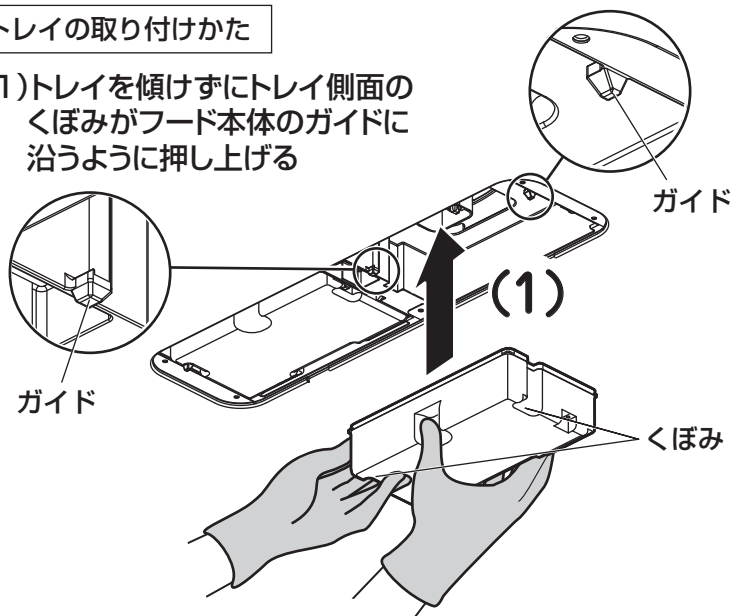
※「ピッ」という音が鳴って、「確認」ランプと数字ランプ「2」が消灯し、排水トレイが取り付けられたことをお知らせします。

お願い

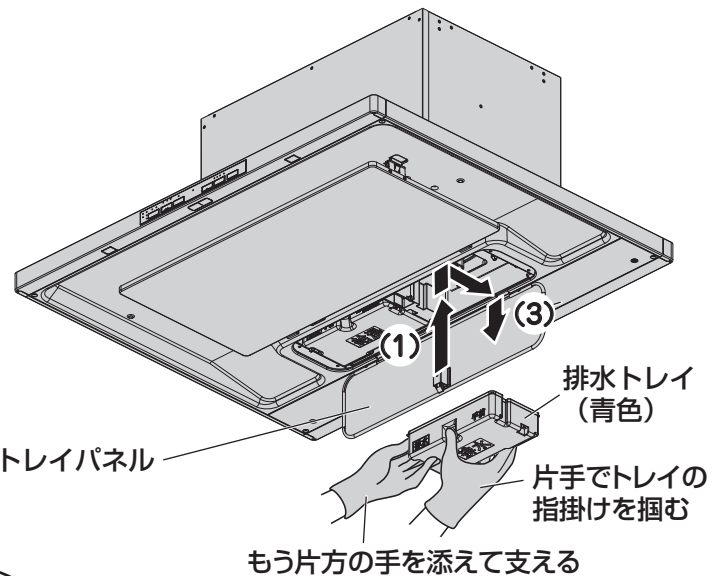
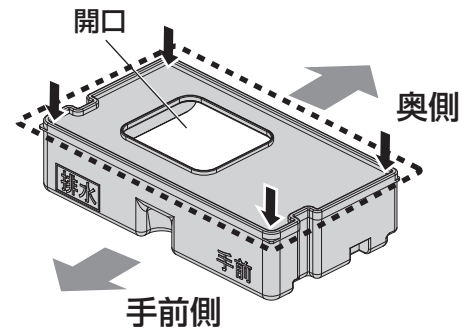
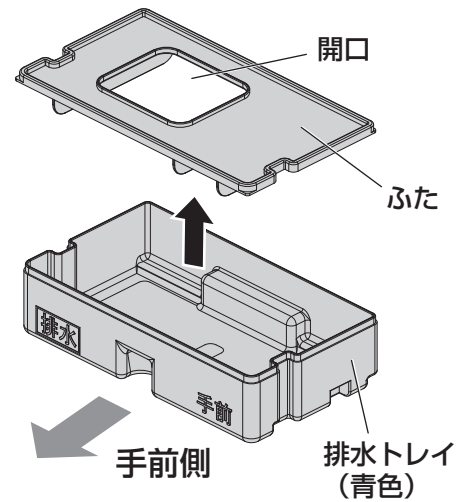
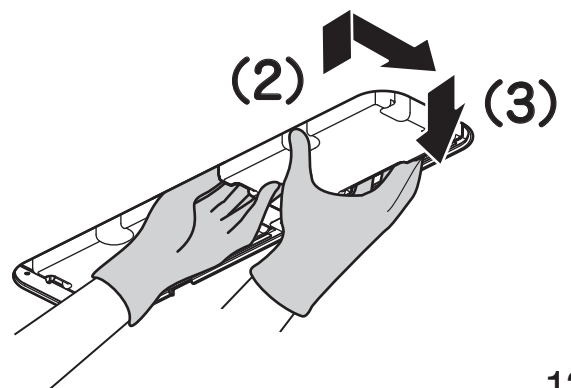
- ・排水トレイは正しく取り付けてください。正しく取り付けしていないと、「確認」ランプと数字ランプ「2」が消灯せず、ファンフィルター洗浄が開始できません。

トレイの取り付けかた

- (1)トレイを傾けずにトレイ側面のくぼみがフード本体のガイドに沿うように押し上げる



- (2)上に押し上げながら奥に押しす
(3)取り付けを確認して手を離す



もう片方の手を添えて支える

使いかた (続き)

3. 給湯トレイ(乳白色)にお湯を入れる

- ①給湯トレイを上押ししながら、手前に引いて降ろす。
※給湯トレイの取りはずしかた／取り付けかたは、排水トレイと同じです。
(排水トレイを空の状態にする 12～13ページ)
- ②給湯トレイを一度すすいでから、給湯トレイにお湯(40℃～45℃)を入れる。
(温度が低いと十分な洗浄効果が得られなかったり、ファンフィルターが寿命が短くなるおそれがあります。)

お願い

- ・ふたの全周がしっかり閉め込まれていることを確認してください。ふたが浮いていると本体に取り付きにくくなる場合があります。
- ・お湯は給湯トレイの目印にあわせて入れてください。規定量のお湯が入っていないと「ピーピーピー」と音が鳴り、ファンフィルターが洗浄できません。
(「確認」ランプと数字ランプ「3」が点灯します)
- ・給湯トレイには、洗浄時にくみ取りきれなかった残水が少量残っている場合があります。その場合、お湯を入れる前にすすいでください。
- ・下記の「給湯トレイに入れるお湯について」をよくお読みください。
- ・1回の洗浄には1回の給湯としてください。洗浄途中で再給湯すると、排水トレイから汚水があふれることがあります。

給湯トレイに入れるお湯について

必ず、水道水(飲用)を温めたお湯(40～45℃)を使います。

- ・一般に水道水は塩素処理がされており、雑菌が繁殖しにくいからです。

お湯の中にホコリや異物がないことを必ず確認してください。

ホコリや異物がお湯に入ったまま洗浄すると故障の原因となります。

使えない水

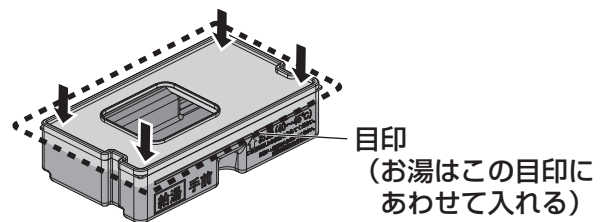
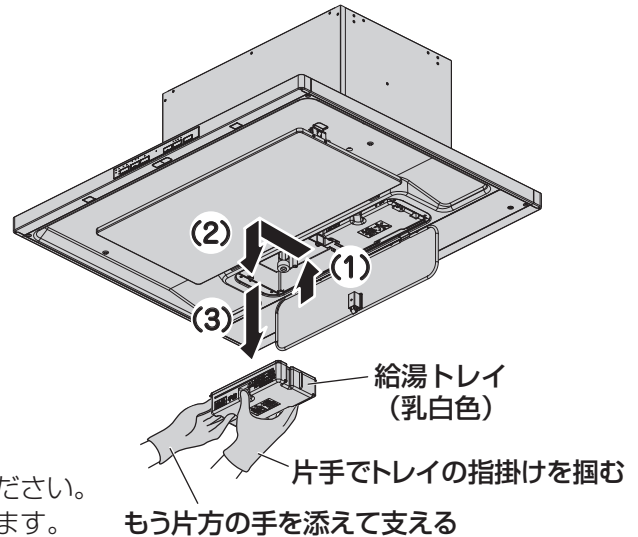
〈以下のような水は給湯トレイに入れないでください〉



- ・60℃以上のお湯、化学薬品、芳香剤や洗剤を入れた水など。(プラスチック部品の変形や、故障の原因になるおそれがあります)
- ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、お風呂の残り湯、温泉水、井戸水など。
(カビや雑菌が繁殖する原因となるおそれがあります)

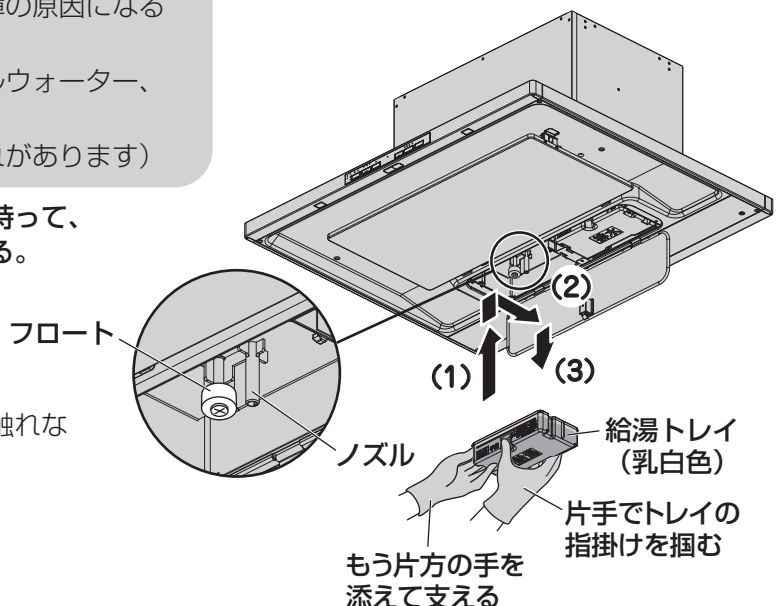
- ③給湯トレイを落とさないようにしっかりと持って、上に押し上げながら、奥に押し付けて取り付ける。

お願い

- ・給湯トレイは正しく取り付けてください。
- ・ノズルやフロートに物をぶつかけたり、手を触れないでください。故障の原因になります。



⚠ 注意	
	洗剤を入れて洗浄をしない 泡があふれ、水漏れするおそれがあります。
	ふたを全周しっかり締めこむ 水漏れの原因となります。
	給湯トレイのお湯の中にホコリや異物がないことを確認する 故障の原因となります。

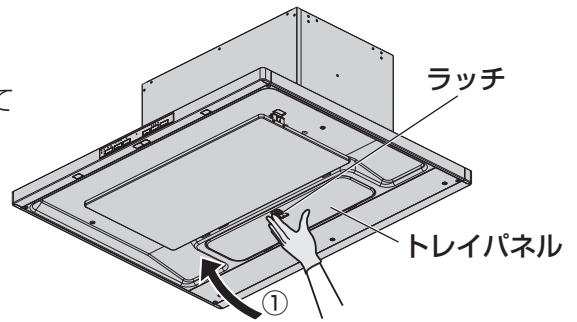


4. トレイパネルを閉める

① トレイパネルのラッチ部分を持ち、ゆっくり押し上げ、トレイパネルを閉める。

※ トレイパネルは必ず閉めてください。「カチッ」と音が出てトレイパネルのラッチが確実に固定されたことを確認してください。

※ トレイパネルに衝撃をあたえるような閉めかたをすると、破損や変形の原因となります。



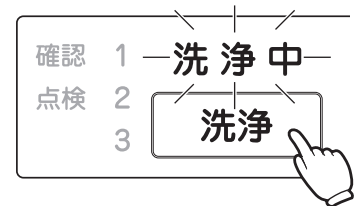
5. ファンフィルター洗浄をする(約10分間)

① 洗浄ボタンを押す。(「洗浄中」ランプが点灯します)

※ 洗浄運転中は、照明ボタン以外のボタンを押しても「ピピピ」と警告音が鳴るだけで操作できません。

また、連動機能付の調理機器を操作しても換気運転はおこないません。

※ 洗浄中は水の音やポンプの給水音がしますが、異常ではありません。



お願い

- ・ 「確認」ランプと数字ランプ「3」が点灯し、「ピーピーピーピー」と音が鳴る場合、給湯トレイのお湯不足でファンフィルターが洗浄できません。給湯トレイの目印にあわせてお湯を給湯してください。
- ・ 整流板や排水トレイがはずれているとファンフィルターが洗浄できません。(整流板がはずれていると「確認」ランプと数字ランプ「1」が点灯し、排水トレイがはずれていると「確認」ランプと数字ランプ「2」が点灯します) 整流板と排水トレイを取り付けてください。
- ・ ファンフィルター洗浄中は整流板や排水トレイなどの部品をはずさないでください。洗浄が中断され、正常に終了することができません。整流板や排水トレイを取り付けると、洗浄が再開しますが洗浄終了後、排水トレイの水を処理しても「確認」ランプと「洗浄」ランプが点灯し続け、再度洗浄が必要です。この場合は再度ファンフィルター洗浄をおこなってください。(参照 11~15ページ)

② 「ピーピーピーピーピー」と音が鳴り、「確認」ランプが高速点滅し洗浄終了です。

※ 洗浄により、少量の水はねが整流板の内側へ付着することがありますが、気になる場合は、洗浄終了後に乾いた布などでふき取ってください。

※ 排水トレイの水を処理すると「確認」ランプは消灯します。(参照 16~17ページ)

注意



排水トレイは必ず空にして元の位置に戻す

排水があふれ、水漏れするおそれがあります。

洗浄を途中でやめたいとき

① ファンフィルター洗浄中に、洗浄ボタンを3秒以上押す。

※ 洗浄が中断し、強制排水をします。(強制排水された水は排水トレイにたまりません)

※ ポンプを利用し水を送るため「ゴー」という音がします。

② 約2分後に「ピーピーピーピーピー」のブザー音確認後、排水トレイの水を捨てる。

※ 排水を処理しないと再洗浄できません。(排水トレイの水の捨てかた参照 16~17ページ参照)

※ 洗浄を途中でやめたため、再度洗浄が必要です。(「確認」ランプと「洗浄」ランプが点灯します)

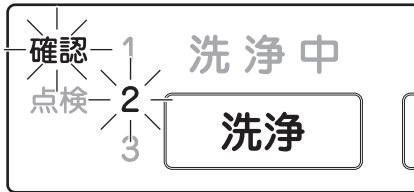
使いかた (続き)

6. 排水トレイ(青色)の汚水を捨てる

- ① トレイパネルを開けて、排水トレイをしっかり持ち、上に押し上げながら、汚水がこぼれないように手前に引いて降ろす。

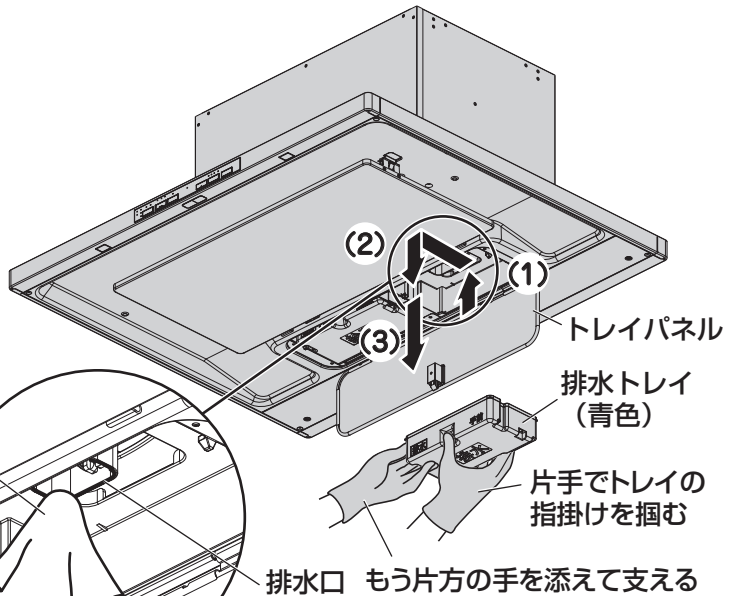
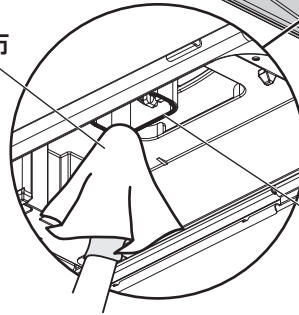
※水のたまった排水トレイは、必ず両手を添えて持ち運んでください。

※「ピーピーピー」という音が鳴って、「確認」ランプと数字ランプ「2」が点灯し、排水トレイがはずれたことをお知らせします。

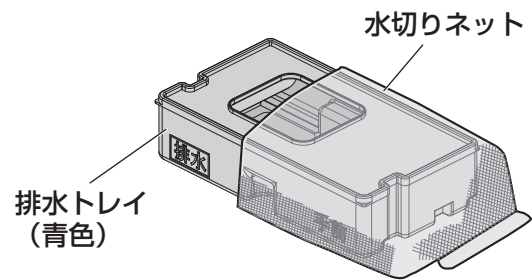


- ② 本体の排水口まわりに汚水などが付着していることがありますので、乾いた布などでふき取ってください。

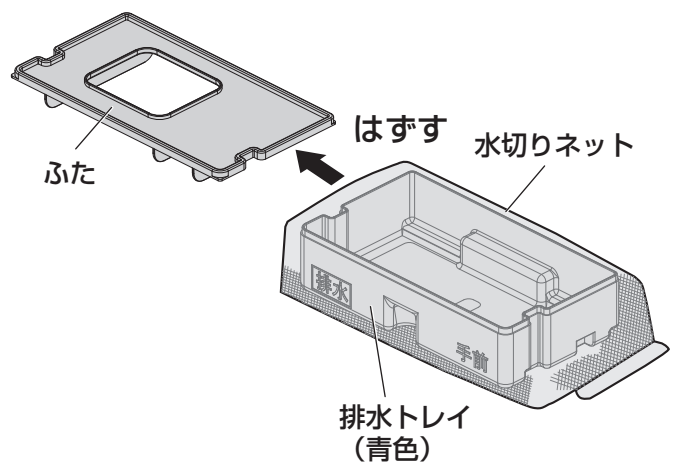
乾いた布



- ③ 市販の水切りネットをつける。
(排水口詰まり防止と環境保護のため)

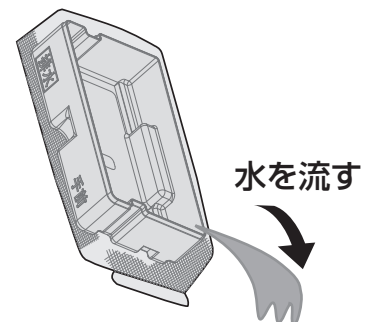


- ④ ふたをはずし、排水トレイの汚水を流す。



- ⑤ 汚れのついた水切りネットを排水トレイから取りはずして廃棄する。

※使用済み水切りネットの廃棄方法は、各市町村の処理方法に従ってください。



⑥取りはずしたふたと排水トレイは、スポンジなどで水洗いし、汚れを落とす。

※汚れがとれにくい場合

台所用中性洗剤を使って汚れをとり、水洗いしてください。

⚠ 注意

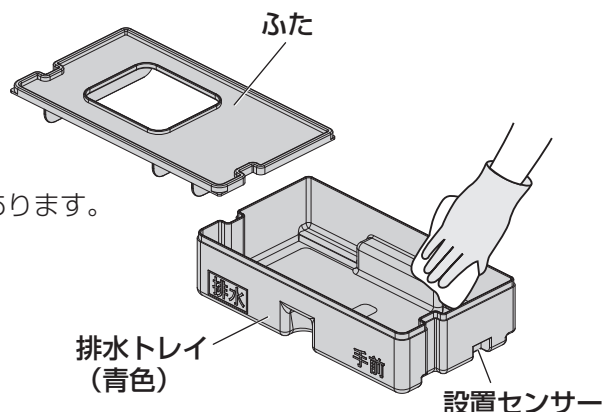
⊘

禁止

給湯トレイや排水トレイは食器洗い乾燥機で洗わない
変形や破損により、水漏れの原因になります。

お願い

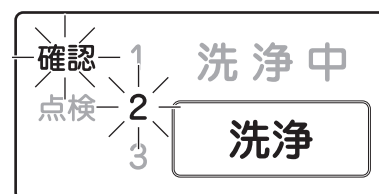
- ・排水トレイのお手入れ後、水切りをして乾燥させてから取り付けてください。
- ※トレイの中にホコリや異物（ゴミ）が入らないように注意してください。
- ※60℃以上で乾燥すると、排水トレイが変形することがあります。
- ・金属製のタワシなどは、使わないでください。
- ・排水トレイには正しく本体に取り付いているか検知する設置センサーが付いています。この設置センサーは絶対にはずさないでください。故障の原因となります。



7. 排水トレイ(青色)を取り付ける

12～13ページを参照し、排水トレイを取り付けてください。

※「ピッ」という音が鳴って、「確認」ランプと数字ランプ「2」が消灯し、排水トレイが取り付けいたことをお知らせします。



8. トレイパネルを閉める

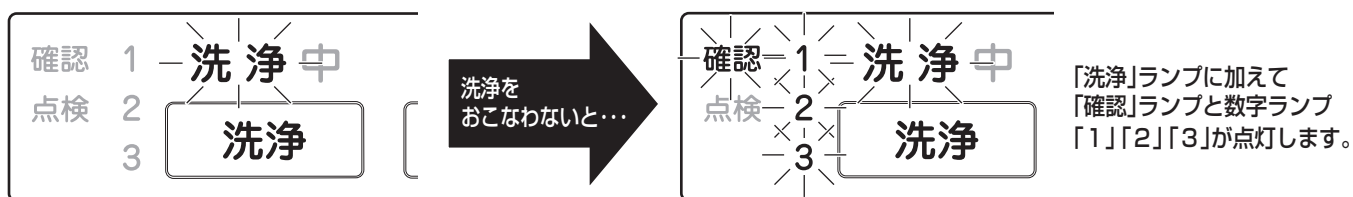
15ページを参照し、トレイパネルを閉めてください。

お願い

・調理機器の排気口を覆っている乾いた布などを取ってください。

長期間洗浄をしていないとき

(「洗浄」ランプが点灯したあともファンフィルター洗浄をしばらくおこなわなかったとき)



長期間ファンフィルター洗浄をしていないときは、2回続けてファンフィルター洗浄をしてください。

※「確認」ランプと数字ランプ「1」、「2」、「3」点灯中に下記の操作をおこなうと、警告音が鳴って長期間ファンフィルター洗浄をしていないことをお知らせします。

(警告音は「洗浄」ランプが点灯したあとの経過時間によって段階的に増えていきます)

- ・レンジフード本体の切ボタンを押したとき
- ・連動機能付の調理機器を切にしたとき
- ・別売リモコンの切ボタンを押したとき

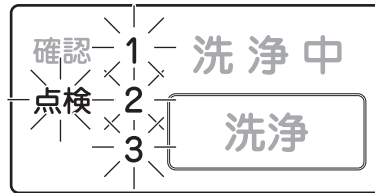
※2回目の洗浄を始める際は、必ず事前に1回目の洗浄による排水を捨ててからおこなってください。排水があふれ、水漏れするおそれがあります。

※1回目の洗浄が終了すると数字ランプ「1」、「2」、「3」は消灯し、排水トレイの汚水を捨てたあとも引き続き「確認」ランプと「洗浄」ランプは点灯していますので、続けて2回目の洗浄をおこなってください。2回目の洗浄後、排水トレイの汚水を処理すれば「確認」ランプと「洗浄」ランプは消灯します。

使いかた（続き）




ファンフィルターの寿命について

- ファンフィルターの交換時期は、目安として約10年です。
 - ※本体の洗浄ランプが点灯したら、必ずファンフィルターの自動洗浄をおこなってください。
 - ※自動洗浄は換気性能を維持するための機能であり、使用時間とともに若干の汚れは残ります。
 - ※10年間は、中運転での換気を1日あたり5時間運転させた場合の換気風量から算出した値です。また、常時換気をご使用の場合は、洗浄回数は月に2回程度となり、ファンフィルターの寿命は通常の約半分となります。油煙の発生量が多い場合、ホコリを吸い込みやすい場合など、調理状況や使用環境によってはファンフィルターの交換時期が短くなる場合があります。ファンフィルターを交換すれば引き続き自動洗浄をご使用できます。
- ファンフィルターの交換時期がくると、「点検」ランプと数字ランプ「1」、「2」、「3」が点灯してお知らせしますので、クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。（裏表紙に記載）ファンフィルターを交換すれば引き続き自動洗浄でご使用できます。（有償）






- ※「点検」ランプと数字ランプ「1」、「2」、「3」点灯中に下記の操作をおこなうと、「ピーピーピーピー」と警告音が鳴ってファンフィルター交換時期を音によってもお知らせします。
 - ・レンジフード本体の切ボタンを押したとき
 - ・連動機能付の調理機器を切にしたとき
 - ・別売リモコンの切ボタンを押したとき
- ※適切な洗浄方法（洗浄周期・水温など）でおこなわれない場合、ファンフィルター寿命が極端に短くなる原因となります。


警告

 分解禁止	<p>絶対に分解したり修理・改造しない (オリフィス、ファンフィルターなどの 本体部品)</p> <p>火災・感電・けがの原因となります。 ●修理はお買い上げの販売店またはクリナップ カスタマーセンター（裏表紙に記載）へ ご相談ください。</p>	 水ぬれ禁止	<p>水につけたり、水や洗剤をかけたりしな い（モーター、スイッチなどの電気部品） ショートや感電のおそれがあります。</p>
		 ぬれ手禁止	<p>電源プラグや分電盤のブレーカーは ぬれ手で抜き差し、切/入しない 感電のおそれがあります。</p>

注意

 禁止	<p>オリフィスやファンフィルターははずさ ない 水漏れの原因となります。</p>		<p>お手入れの際は、換気運転を停止し、次 に「切」ボタン3秒長押しでスイッチ操 作を「ロック」する けがをするおそれがあります。</p>
	<p>お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用 する 板金部品などの切り口や本体の突起、角など でけがをするおそれがあります。</p>		<p>部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。</p>

お願い

- ・ 普段のお手入れはこまめにおこなってください。
油汚れを放置すると、油が垂れる場合があります。また、期間が長くなると汚れが落ちにくくなったり、
部品がはずれなくなったりする場合があります。
- ・ お手入れの際は調理をやめ、鍋等はレンジフードの下に置かないようにしてください。
- ・ 高いところでの作業となりますので足場には十分お気を付けてください。
- ・ 整流板や本体には汚れのとれやすいコーティングをしています。（ 8ページ）
コーティングの変質、変色、はがれ防止のため右のものは使わないでください。
- ・ アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんなど、台所用中性洗剤以外
のご使用はおやめください。
- ・ 調理直後にはフードが熱くなっている場合がありますので、その場合は
十分温度が下がってからお手入れしてください。
- ・ お手入れの際、熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形する原因と
なります。
- ・ 長期間不在となる場合は、不在になる前に必ずファンフィルター洗浄を
おこなってください。



下記のようなものなどは
使用しないでください。



1. 運転を停止し、スイッチ操作をロックする

運転を停止させ、スイッチ操作をロックしてください。
(スイッチ操作をロック/解除する 9ページ)

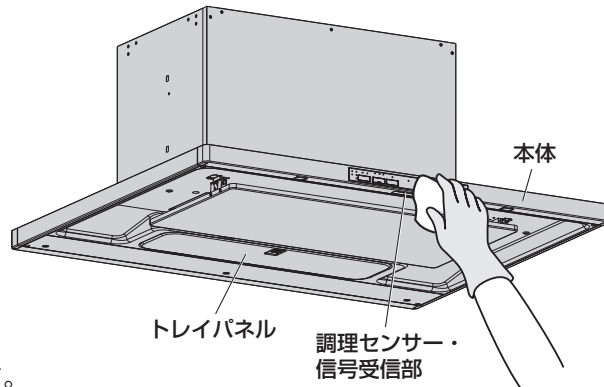
2. 本体・トレイパネル・調理センサー・信号受信部の汚れをとる

①水分を含ませたスポンジ、柔らかい布などで表面の汚れをふき取る。

※がんな汚れの場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸したスポンジ、柔らかい布などでふき取ったあと、洗剤が残らないように清水を湿らせた柔らかい布などでよくふき取ってください。

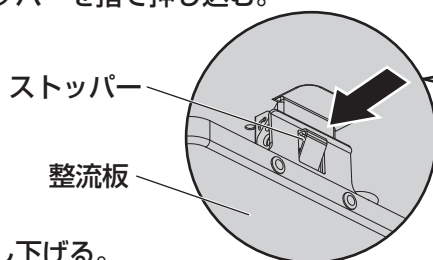
お願い

- ・油汚れを放置すると、調理センサーの感度や受信性能が低下します。
- ・油汚れを放置すると、油が垂れる場合があります。汚れたら都度お手入れしてください。



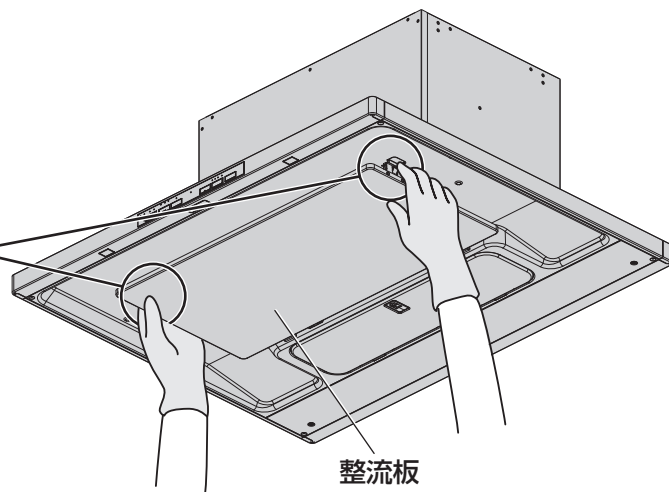
3. 整流板をはずす

①整流板を保持し、整流板を固定している左右のストッパーを指で押し込む。



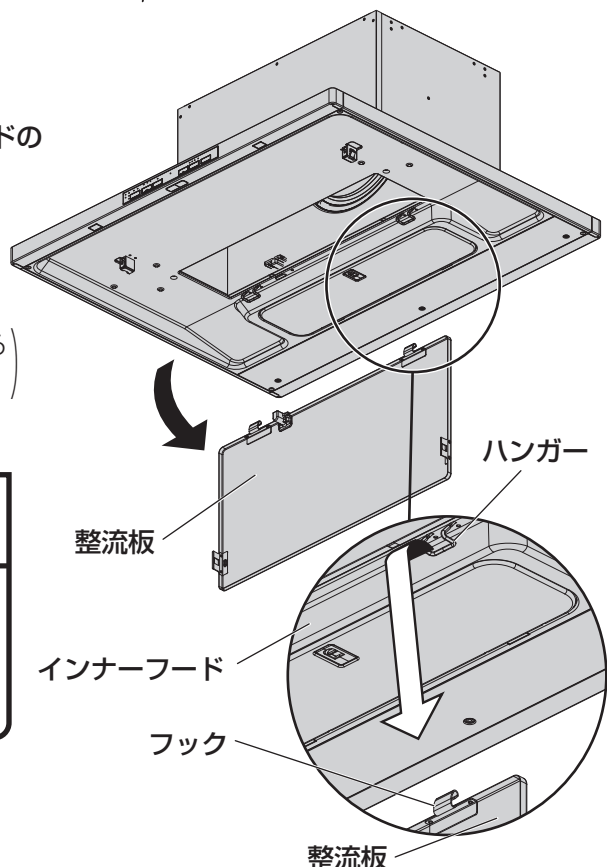
②整流板を少し下げる。

※油や結露水が流れ出ることがありますので、整流板を下まで下げる前に、内側を確認し、たまった油や結露水は乾いた布などでふき取ってください。



③整流板を下まで下げ、整流板のフックをインナーフードのハンガーから取りはずす。

※整流板をはずすと「ピーピーピー」と音が鳴り、「確認」ランプと数字ランプ「1」が点灯します。整流板が再び取り付けられるまで換気運転、ファンフィルター洗浄はできず、ランプは点灯し続けます。(ブレーカーを切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたときは、お知らせしません。)



注意



整流板を落とさないように両手でしっかり支える

落下によりけがをしたり、部品のキズや変形の原因になります。

4. 整流板の汚れをとる

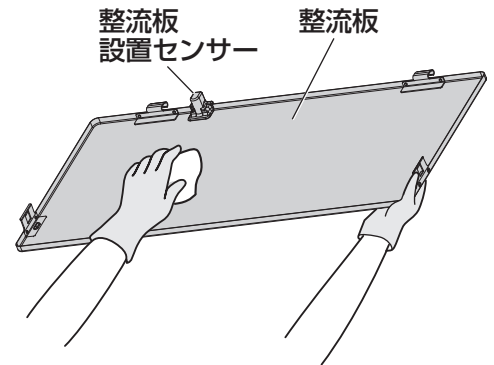
- ①整流板の表面、内面および端部は水分を含ませたスポンジ、柔らかい布などで汚れをふき取る。

※がんな汚れの場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸したスポンジ、柔らかい布などでふき取ったあと、洗剤や水滴が残らないように清水で湿らせた柔らかい布などでよくふき取ってください。

お願い

整流板設置センサーは整流板が正しく本体に取り付けられたかどうかを検知するセンサーの役目をはたしています。

- ・整流板設置センサーは絶対にはずさないでください。故障の原因となります。
- ・整流板設置センサーに強い衝撃をあたえないでください。故障の原因となります。
- ・はずした整流板は平らな面でお手入れしてください。変形・キズの原因となります。
- ・油污れを放置すると、油が垂れる場合があります。汚れたら都度お手入れしてください。

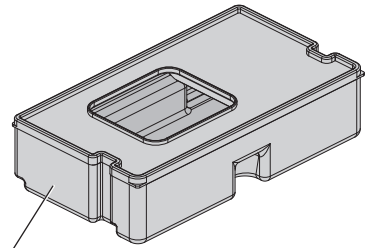


5. トレイパネルを開ける

11ページを参照し、トレイパネルを開ける。

6. 給湯トレイ・排水トレイを取りはずす

12～14ページを参照し、給湯トレイ・排水トレイを取りはずす。



給湯トレイ・排水トレイ

7. 給湯トレイ・排水トレイの汚れをとる

- ①給湯トレイの中は、清水ですすぎ洗いをする。
(排水トレイの汚水の捨てる 16～17ページ)
- ②清水を含ませたスポンジ、柔らかい布などで給湯トレイの表面の汚れをふき取る。
- ※トレイの中にホコリや異物（ゴミ）が入らないように注意してください。
- ※給湯トレイのお手入れ後、水切りをして乾燥させてから取り付けてください。
- ※60℃以上で乾燥すると、給湯トレイが変形することがあります。
- ※台所用中性洗剤を使用した場合は、十分にすすぎ洗いをしてください。

注意



禁止

給湯トレイや排水トレイは食器洗い乾燥機で洗わない
変形や破損により、水漏れの原因になります。

8. 給湯トレイ・排水トレイを取り付ける

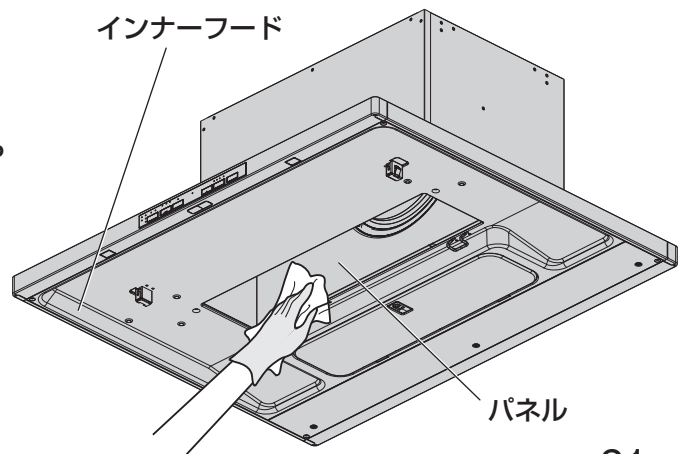
12～14ページを参照し、給湯トレイ・排水トレイを取り付ける。

9. フード本体内部の汚れをとる

- ①ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸したスポンジや柔らかい布などでフード本体内部のパネルやインナーフードの汚れをふき取る。
- ②ふき取ったあとは、清水を湿らせた柔らかい布などで洗剤が残らないようによくふき取り、乾いた布などで水分をふき取る。

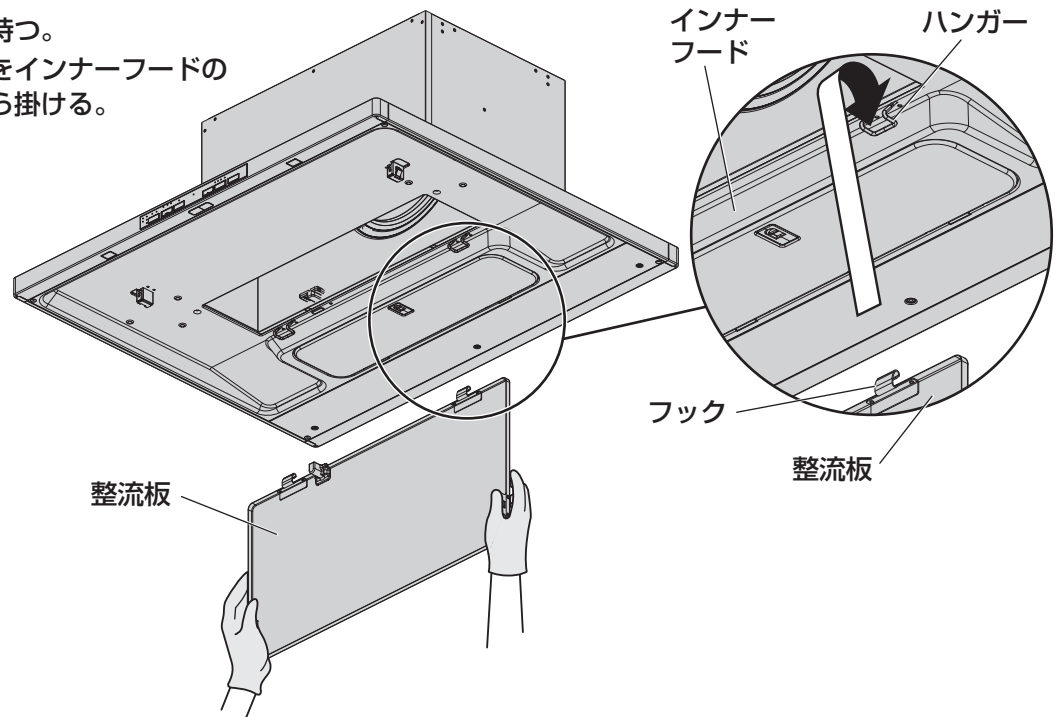
お願い

- ・油污れを放置すると、油が垂れる場合があります。汚れたら都度お手入れしてください。



10. 整流板を取り付ける

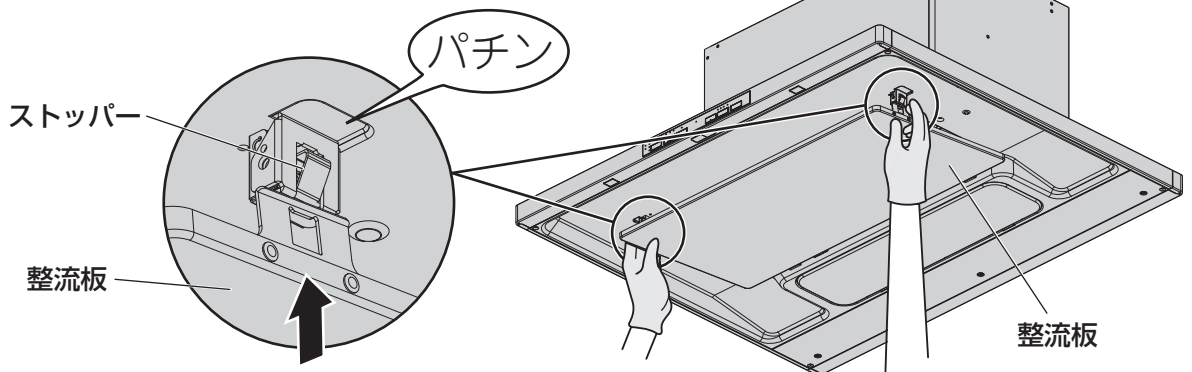
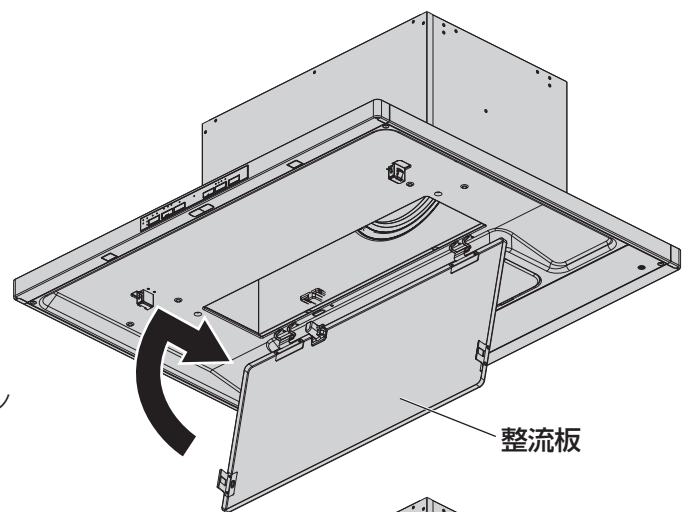
- ① 整流板を両手で持つ。
- ② 整流板のフックをインナーフードのハンガーに前から掛ける。



- ③ 整流板を両手でおこして、奥まで押す。
- ④ 整流板金具の穴がストッパーにきちんとはまるまで押し上げる。

お願い

- ・ 整流板金具の穴がストッパーに確実に差し込まれたことを確認してください。
※ 整流板を取り付けると「ピッ」と音が鳴り、「確認」ランプと数字ランプ「1」が消灯してお知らせします。
整流板がはずれていると、換気運転、ファンフィルター洗浄ができません。
(ブレーカーを切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたときは、お知らせしません。)



11. スイッチ操作のロックを解除する

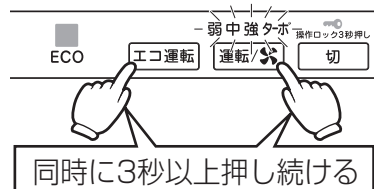
- スイッチ操作のロックを解除してください。
(スイッチ操作をロック／解除する  9ページ)

もっと知りたいとき

調理センサーの感度を変える

本レンジフードは、省エネナビ運転の調理センサーの感度を調節することができます。省エネナビ運転時に風量が「上がりやすく」または「上がりにくく」したいと感じたときに、下記に従い設定をおこなってください。初期状態では、ノーマルモードに設定されています。電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも設定はそのまま記憶されているため、再度セットする必要はありません。1度セットすれば記憶されます。

- ①「**エコ運転**」と「**運転/**」を同時に3秒以上押し続けると、
「風量」ランプが「強」→「弱」→「中」と自動で切り換わります。
(「風量」ランプ切り換わり時に「ピ」と音がします)

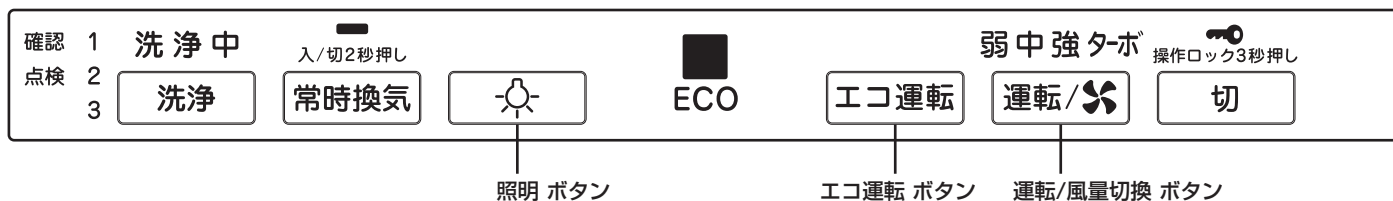


- ②「風量」ランプが合わせたい感度モードのランプに移ったらボタンを放す。
「ピー」と音がして、設定された「風量」ランプが2秒間点灯します。(設定終了)

感度モード	「風量」ランプ	内 容
高感度モード	強	風量を上がりやすくしたいとき
ノーマルモード	中	初期状態
低感度モード	弱	風量を上がりにくくしたいとき

各種モード設定を変える 連動機能付の調理機器をご使用の場合に設定できます。

「換気連動モード」「照明連動モード」の設定を変えることができます。



換気連動モード

換気連動モードに設定すると、調理機器の「加熱の開始/切」と連動してレンジフードが省エネナビ運転を開始/停止します。初期状態では、換気連動モードに設定されています。電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも設定はそのまま記憶されているため、再度セットする必要はありません。1度セットすれば記憶されます。

- 解除 →①切状態で「**エコ運転**」ボタンを3秒以上押し続ける。
②「ピー」と音がして、設定が解除されます。
再設定→①切状態で「**エコ運転**」ボタンを3秒以上押し続ける。
②「ピピ」と音がして、換気連動モードが再設定されます。



もっと知りたいとき（続き）

照明連動モード

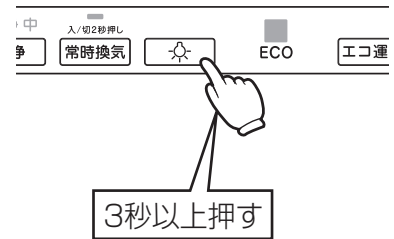
照明連動モードに設定すると、調理機器の「入/切」と連動して照明が「点灯/消灯」します。初期状態では、照明連動モードは解除されています。電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも設定はそのまま記憶されているため、再度セットする必要はありません。1度セットすれば記憶されます。

設定 →①「」ボタンを3秒以上押し続ける。

②「ピピ」と音がして、照明連動モードが設定されます。

解除 →①「」ボタンを3秒以上押し続ける。

②「ピー」と音がして、照明連動モードが解除されます。



※換気連動モードが解除されているときは、照明連動モードの設定はできません。

設置条件の設定を確認する

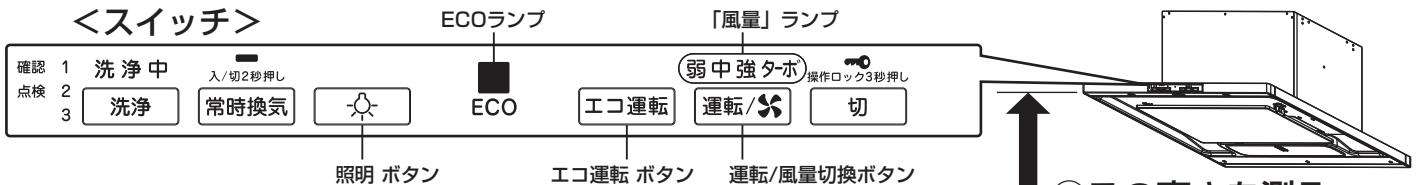
この操作は、設定が正しくされていないと思われるときのみにおこなってください。

・本レンジフードは、正しくお使いいただくために設置高さの設定、調理機器の選択が必要です。
正しく設定されない場合、省エネナビ運転が正常に動作しません。

※「」ランプと「」ランプ（緑）が点滅しているときは、設定がされていません。

下記に従い設定をおこなってください。設定が終了するとランプは消灯します。

電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも設定はそのまま記憶されているため、再度セットする必要はありません。1度セットすれば記憶されます。




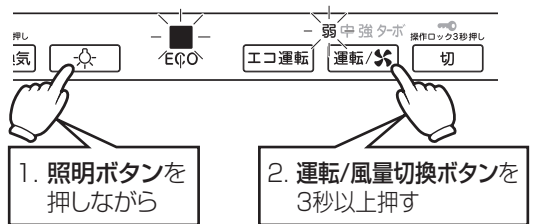
- ① レンジフードの下端とカウンター面の距離を測る。
(右図参照)



- ② **切** を3秒長押ししてスイッチ操作を「ロック」する。
(「ピピ」と音がして、「」ランプが点灯します)



- ③ **☆** を押しながら、**運転/風量切替** を3秒以上押す。
(「ピピ」と音がして設定しているランプ（「」ランプ、「風量」ランプ）が点灯します)



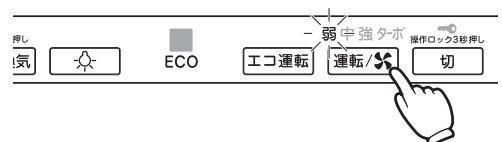
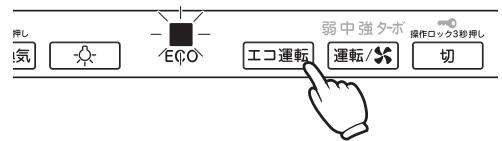
- ④ **エコ運転** を押して使用調理機器の種類を選択する。

使用調理機器	「  」ランプ
IHクッキングヒーター	点灯
ガスコンロ	点滅

(ランプ切り換わり時に「ピ」と音がします)

- ⑤ **運転/風量切替** を押して①で測った距離を設定する。
(ランプが「弱」→「中」→「強」→「ターボ」と切り換わり、切り換わるたびに「ピ」と音がします)

距離 (mm)	ランプ点灯状態
800 ~ 849	弱 点灯
850 ~ 899	中 点灯
900 ~ 949	強 点灯
950 ~ 1000	ターボ 点灯



- ⑥ **切** を押して設定を終了する。
(「ピー」と音がしてランプがすべて消灯)



故障かな!?

次の項目を確認してください。

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

症 状	考えられる原因	点検するところ／処置
●換気運転しない。	●電源プラグがはずれている。	●電源プラグを差し込んでください。
	●分電盤のブレーカーが「切」になっている。	●分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
	●スイッチ操作が「ロック」されている。	●「ロック」を解除してください。(P.9ページ)
	●ファンフィルター洗浄中である。	●ファンフィルター洗浄が終わってから運転してください。
	●整流板がはずれている	●整流板を取り付けてください。
●換気運転するまで時間がかかる。	●連動シャッター使用時に室内外の差圧を少なくする動作中である。	●異常ではありません。運転/風量切換ボタンを押すと、約5秒後に運転を開始します。(P.9ページ)
●調理機器を運転してもレンジフードが運転しなくなった。	●換気連動モードが解除されている。	●換気連動モードの設定をおこなってください。(P.23ページ)
●洗浄ボタンを押しているのに洗浄しない。	●換気運転中、省エネナビ運転中である。	●換気運転、省エネナビ運転を停止してから洗浄をおこなってください。
	●スイッチ操作が「ロック」されている。	●「ロック」を解除してください。(P.9ページ)
	●給湯トレイのお湯が入っていない。または、お湯の量が少ない。 (「確認」ランプと数字ランプ「3」が点灯)	●給湯トレイに目印にあわせてお湯を入れてから洗浄してください。
	●機器が故障している可能性がある。 (「点検」ランプが点灯)	●クリナップカスタマーセンターまで点検をご依頼ください。 (裏表紙に記載)
	●排水トレイがはずれている。 (「確認」ランプと数字ランプ「2」が点灯)	●排水トレイをセットしてください。
	●整流板がはずれている。 (「確認」ランプと数字ランプ「1」が点灯)	●整流板を取り付けてください。
●吸い込みが悪い。	●ファンフィルターが汚れて目詰まりしている。	●ファンフィルター洗浄をおこなってください。 (P.11~18ページ) 必要な場合はクリナップカスタマーセンターまで交換を依頼してください。(裏表紙に記載)
	●給気が十分でない。	●十分な給気を確保してください。
	●エアコンや窓からの風があたっている。	●風があたらないようにしてください。
	●屋外のパイプフードの防鳥網が目詰まりしている。	●防鳥網を掃除してください。
	●パイプフードの防火ダンパーが閉じていて、排気されない。	●ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
●リモコンスイッチを操作しても運転しない。 (別売のリモコンを使用している場合)	●電池が消耗している。	●電池を交換してください。
	●電池の向きが間違っている。	●電池を正しく入れてください。
	●リモコンの発信部や本体の信号受信部が油で汚れている。	●発信部・信号受信部の汚れをふき取ってください。
	●レンジフード本体が「ロック」状態になっている。 (「ロック」状態では、リモコンスイッチを押しと本体から「ピピピ」という音がします。)	●「ロック」を解除してください。(P.9ページ)
	●リモコンの「切(3分後切)」ボタンを押している。	●故障ではありません。リモコンの「切(3分後切)」ボタンはご使用になれません。
●運転が止まらない。	●常時換気運転で運転している。	●常時換気運転で運転をしない場合は、設定を解除してください。(P.9ページ)
	●残置運転している。	●約5~15分後に自動的に停止します。(P.7ページ) すぐに停止したい場合は切ボタンを押してください。
●30日経っていないのに「洗浄」ランプが点灯した。	●レンジフードの使用頻度が多いため、換気した風量が多い。	●異常ではありません。このレンジフードは換気した風量によって使用頻度を計算し、適切なタイミングで洗浄時期をお知らせします。使用頻度が多い場合、30日より前に「洗浄」ランプが点灯する場合があります。(P.6ページ) 常時換気運転を使用している場合は、月に約2回洗浄が必要になります。
	●常時換気運転を使用している。	
●使用していないのに、「洗浄」ランプが点灯、または「確認」ランプと数字ランプ「1」「2」「3」が同時点灯している。	●主電源を入れてから30日間または45日間経過した。	●異常ではありません。このレンジフードは主電源を入れた時点で経過時間も測定し始め、洗浄時期をお知らせします。(P.6ページ) ファンフィルター洗浄運転をおこなってください。(P.11~18ページ)

それでも直らないときは、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店 またはクリナップカスタマーセンターに修理を依頼してください。

症 状	考えられる原因	点検するところ／処置
●ファンフィルター洗浄中に水の音や機械音がする。	●ファンフィルターの洗浄をしている音です。	●ファンフィルター洗浄中は、水の音「ジャブジャブ」やポンプの給水音「ゴー」が聞こえますが、異常ではありません。
●照明がつかない。	●LED照明が寿命をむかえている。	●クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。(裏表紙に記載)
●レンジフードの切ボタンを押した際や連動機能付の調理機器を切にした際に警告音が鳴る。	●洗浄時期(「洗浄」ランプが点灯)や長期間洗浄していないこと(「洗浄」ランプと「確認」ランプと、数字ランプ「1」「2」「3」が点灯)をお知らせしている。	●ファンフィルター洗浄をしてください。 ※長期間洗浄していない場合は、2回続けてファンフィルター洗浄をおこなってください。
●ファンフィルター洗浄したのに「洗浄」ランプなどのランプ表示が消えない。	●洗浄の途中で整流板または排水トレイがはずされたため、洗浄が一時中断された。(「確認」ランプ「洗浄」ランプが点灯)	●もう1度洗浄をおこなってください。 洗浄中は整流板や排水トレイをはずすと、洗浄が中断され、正常に終了できなくなってしまいます。洗浄中は整流板や排水トレイをはずさないでください。
	●長期間洗浄していなかった(17ページ)ため、もう1度洗浄が必要な状態である。(「確認」ランプ「洗浄」ランプが点灯)	●もう1度洗浄をおこなってください。 長期間洗浄していなかった場合、続けて2回洗浄をおこなう必要があります。
	●洗浄が正常に終了している。(「確認」ランプが高速点滅)	●排水トレイの排水を処理して、再度排水トレイを設置すると「確認」ランプが消灯します。
	●機器が故障している可能性がある。(「点検」ランプが点灯)	●クリナップカスタマーセンターまで点検をご依頼ください。(裏表紙に記載)
●給湯トレイに残水がある。	●ファンフィルター洗浄時に給湯トレイに入れたお湯が少量残っている。	●異常ではありません。給湯トレイ内には、少量水が残ることがあります。気になる場合は乾いた布などでふき取ってください。
●整流板に水滴がある。	●ファンフィルター洗浄時に水がはね、整流板の内側へ付着した。	●異常ではありません。洗浄時の水はねにより、整流板の内側に少量の水滴が付着する場合があります。気になる場合は乾いた布などでふき取ってください。
●排水トレイをはずした際に、水が滴下する。	●給湯トレイにお湯を入れすぎている。	●乾いた布などでふき取ってください。 お湯を給湯トレイの目印にあわせて入れてください。

点灯表示	状 況	対処方法
「ピーピーピー」という音が鳴る。	●整流板がはずれている。	●整流板を正しく取り付けてください。(17ページ)
「ピーピーピー」という音が鳴る。	●排水トレイがセットされていない。	●排水トレイを空にして本体にセットしてください。(12~13ページ)
「ピーピーピー」という音が鳴る。	●給湯トレイのお湯が不足している。	●給湯トレイに目印にあわせてお湯を入れてください。(14ページ)
「ピーピー×3」または「ピーピーピー×3」または「ピーピーピー×3」という音が鳴る。	●長期間洗浄されていない。(警告音は、経過時間によって段階的に増えていきます。)	●続けて2回洗浄をおこなってください。(11~18ページ) ※1回洗浄すると数字ランプ「1」「2」「3」が消え、「確認」ランプの点灯が残ります。もう1回洗浄すると、正常に洗浄が終了します。
「ピーピーピー」という音が鳴る。	●洗浄中に整流板または排水トレイがはずされて、洗浄が一時中断された。 ●長期間洗浄されていない。(2回目)	●再度洗浄をおこなってください。(11~18ページ) ※洗浄中は整流板や排水トレイをはずさないでください。
1 2 3	●機器が故障している可能性がある。	●クリナップカスタマーセンターにお問い合わせください。(裏表紙に記載)
1 2 3 「ピーピーピー」という音が鳴る。	●ファンフィルターが寿命をむかえている。	●クリナップカスタマーセンターにお問い合わせください。(裏表紙に記載)
点滅している。	●洗浄が終了している。	●排水トレイの汚水を捨ててから本体にセットしてください。
同時点滅している。	●省エネナビ運転の設定がされていない。	●設置条件の設定がされていません。設定してください。(25ページ)



MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

保証書

◎ 関連機器用

シリーズ・品番	洗エールレンジフード			出張修理
保証期間	取付・設置日から1年間	★取付・設置日	年	月 日
★お客様	ご住所	TEL ()		
	お名前			
★販売店	住所 店名	(印) またはサイン TEL ()		

ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。

- (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
- (2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。
- (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。
- (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
- (6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
- (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
- (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
- (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。
ならびに、浄化槽や洗剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
- (10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。
- (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
- (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
- (13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
- (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
- (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- (16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
- (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
- (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
- (19) 本保証書のご提示がない場合。
- (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口： クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

仕様 静圧 0Pa {0mmH₂O} 時の値です。

定格	品番	質量(kg)	ノッチ	消費電力(W)	換気風量(m ³ /h)		騒音(dB)
					0Pa時	100Pa時	
単相 100V 50/60Hz	ZRS90KBG12MSZ ZRS90KBG12MWZ	23	ターボ	32	460	460	39
			強	18	380	—	37
			中	11.5	300	—	32
			弱	8	220	—	27
			常時換気	5	130	—	22

※排気抵抗値によって数値は異なります。

※風量一定制御は、排気抵抗値によって限界があります。

■LED照明の消費電力 5W

(注) 特殊仕様のものについては性能および仕様が一部異なることがあります。

■洗浄時の最大消費電力 32W

■ファンの最大消費電力 90W

■このレンジフードは、ご使用にならないときでも約0.88Wの電力を消費しています。

■廃棄処分について

この商品を廃棄処分される場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります。

【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取付・設置説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)} 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年	

注^{a)} 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

●アフターサービス・消耗品・オプション部品のご用命

☎ 0120-126-174

通話料
無料

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

- 検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. ●症状
- ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号

受付時間:

9:00~18:00

*ただし、1月1日(元旦)はお休みさせていただきます。

*諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

レンジフードフィルターなどの訪問販売に関するご注意

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

洗エールレンジフード 取扱説明書

1312D-32-49

MHB61K202DCP-P0213-4123